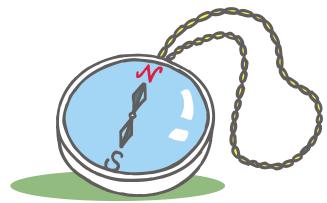


羅針盤



第 25 号

令和2年(2020年)11月16日(月)

◆ 「感謝の心、思いやりの心」

来週の月曜日、11月23日は君たちも知っているとおり、「勤労感謝の日」です。君たちの保護者の皆さんには、君たちに少しでも幸せになってもらいたいと一生懸命に仕事をされています。学校でも、各学級の担任の先生や副担任の先生、各教科を担当していただいている先生、事務室の事務職員さんや管理作業員さん、スクールカウンセラーさんや図書館補助員さん、民族講師の先生や特別支援教育ポーターさんなど、本当にたくさんの人が、君たち生徒の皆さん一人ひとりの誰もが心豊かで自律できる人になってほしいと一生懸命に仕事をされています。皆さんの学校での生活、つまりは、学習や学級活動、学校行事や部活動も、このように様々な人たちの支えがあってこそ成り立っています。当たり前のようなことではあるかもしれません、「当たり前」という言葉で終わってしまうようなことではないことだと思います。「勤労感謝の日」に限ることなく、日頃から感謝する気持ちを持つことが何よりも大事なことではないでしょうか。また、学校には保護者の方々をはじめ、地域で活動されている方や、君たちが進学する高等学校の先生など、様々な人が来校されます。廊下や階段など、校内でお会いした時に、きちんと挨拶ができるでしょうか。来校された方々をもてなす気持ちの表れとなるのが「挨拶」です。「こんにちは！」の一言で、清々しい気持ちとなり、一日の中での嬉しい出来事になるのもよくあることです。「挨拶」が当たり前にできる。来校される方を思いやりの心でもてなすことができる人に成長してくれることを期待しています。感謝の心と思いやりの心を持って、豊かな感性を育てていってほしいと願っています。



◆ 進路に向けて

先週末の11月13日（金）には、競技時間を短縮し、また、競技種目を減少させ、規模は縮小されたものの、活気あふれる体育大会が、無事に終了しました。赤団、青団、黄団の3つに分かれて、熱のこもった競技が行われ、最後まで全力を出し切り、そして、体育大会を全員で盛りあげ、お互いに仲間の頑張りに精一杯の声援を送る、そのような体育大会を実施することができ、会場の全員が感無量であったのではないでしょうか。

いよいよ3年生は、本日より進路懇談会が行われます。体育大会では「勝ち」「負け」がはっきりとしていて、そのことに一人ひとりが一喜一憂したことだと思います。しかしながら、進路選択では「勝ち」「負け」はありません。自分にとってのより良い進路を、自ら考え、自ら納得したうえで、選ぶべきものです。お家の方とも十分に話し合いをしたうえで、進路を選んでいく必要があります。ときには、思い悩み、お家の人と意見が合わずに衝突するようなこともあるかもしれません、自分自身の進路決定から決して逃げることなく、自分自身の考え方しっかりと向き合ってもらいたいと思います。周りにいる君たちを支えてくれている人たちとしっかりと相談をしたうえで、自分自身の進路を自らの手で決定していってほしいと思います。